

「UICグローバルリサーチ＆イノベーション賞」 の受賞について

平成28年12月19日
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）の職員が国際鉄道連合（以下、UIC）のグローバルリサーチ＆イノベーション賞（UIC Global Research & Innovation Awards 2016）を受賞しましたのでお知らせします。

UIC のグローバルリサーチ＆イノベーション賞は、鉄道輸送を世界レベルで促進するとともに、鉄道をより魅力的かつ経済的で持続可能とするために、UIC の国際鉄道研究委員会（以下、IRRB）のイニシアチブによって2012年に創設されました。選考委員会はIRRBのメンバーで構成され、「安全／セキュリティ」、「持続的発展」、「鉄道システム技術」、「鉄道貨物サービス」、「旅客サービス」、「コスト削減」の6分野に加え、30歳以下の若手研究者ならびに長年の功労者に対して表彰されます。

授賞式は、2016年12月1日に、ロシア・サンクトペテルブルクのヴィチェプスク駅において行われ、4名の鉄道総研職員が受賞しました。

記

1. 開催日時：平成28年12月1日(水) 20:00～（現地時間）

2. 場所：ロシア・サンクトペテルブルク（ヴィチェプスク駅）

3. 受賞者：

○安全/セキュリティ部門

「長区間の鉄道路線全線を対象とした巨大地震に対する鉄道地震災害シミュレータの開発」
鉄道地震工学研究センター 地震動力学 主任研究員 井澤 淳

○持続的発展部門

「燃料電池車両の開発」

車両制御技術研究部 研究部長

山本 貴光

○旅客サービス部門

「車両の上下制振制御に関する研究開発」

車両構造技術研究部 走り装置 主任研究員（上級）

菅原 能生

○コスト削減部門

「ラダー軌道システムの開発・普及」

鉄道力学研究部 構造力学 副主任研究員

渡辺 勉

以上



写真 UIC グローバルリサーチ & イノベーション賞 授賞式(copyright: RZD)

井澤主任研究員（左1番目）、山本研究部長（左2番目）、
西江情報管理部長（左3番目）菅原主任研究員（上級）代理）、
渡辺副主任研究員（左7番目）